

公益社団法人新潟県介護福祉士会

令和7年度 定時総会 議案書

1 日 時 令和7年 6月14日（土曜日）

午前13時00分 開会

2 場 所 新潟市中央区上所2丁目2番2号

新潟ユニゾンプラザ 4階 大会議室

公益社団法人新潟県介護福祉士会

公益社団法人新潟県介護福祉士会
令和7年度 定時総会及び公開講演会

開 催 次 第

<日 時> 令和7年 6月14日(土) 13:00～16:15(予定)

<会 場> 新潟ユニゾンプラザ4階 大会議室

<総 会> 定時総会(開催時間13:00～14:30)

- 1 会長挨拶
- 2 議 事
 - ・議長選出
 - ・議事録署名人及び書記選任
 - ・定足数報告
- 3 審議事項
 - 第1号議案 令和6年度 事業報告及び決算書案承認について
 - 第2号議案 役員任期满了における役員改選について
- 4 報告事項
 - 第1号報告 令和6年度事業計画及び収支予算書について
 - 第2号報告 顧問職選任報告について
- 5 閉会挨拶

<講演会> 公開講演会(開催時間14:45～16:15)

講演テーマ 認知症専門医の父が認知症になって
～父、長谷川和夫とかわした言葉～
講演講師 長谷川診療所

院長(医師) 長谷川 洋 先生

第1号議案

令和6年度 事業報告及び決算書報告について

令和6年度事業報告書及び決算報告書をつぎのとおり作成したので、定款第25条第1号及び第46条第2項に基づいて承認を求める。

- (1) 事業報告
- (2) 事業報告の附属明細書
- (3) 貸借対照表
- (4) 正味財産増減計算書及び正味財産増減計算書内訳表
- (5) 正味財産増減計算書の附属明細書
- (6) 財産目録
- (7) 監査報告書

令和7年6月14日提出
公益社団法人新潟県介護福祉士会
会長 大井 秀行

公益社団法人新潟県介護福祉士会 事業実施報告書
(令和6年4月1日～令和7年3月31日まで)

令和6年度 事業活動総括

会員の皆様におかれましては、平素より新潟県介護福祉士会の事業やその運営にご支援とご協力を賜っておりますこと、この場をお借りして感謝申し上げます。

令和6年度は、いわゆる「2025年問題」を背景とし、団塊の世代が後期高齢者となる時代を目前に控える中、急速に高まる介護ニーズに対し、介護福祉士が果たす役割の重要性が一層増しています。介護はもはや個人や家庭の問題にとどまらず、社会的インフラの一部として捉える必要があるという認識の下、新潟県介護福祉士会は介護福祉士の専門性の向上、人材確保、処遇改善、介護サービスの質的向上に向けたさまざまな事業を展開してまいりました。

介護の魅力発信事業として、昨年に引き続き『認知症の方への対応』を課題テーマに「新潟県介護技術コンテスト」を新潟市産業振興センター特別会場にて開催しました。予想を超えるコンテスト参加希望者があり、レベルの高いコンテストを開催することができました。加えて、介護の魅力イメージアップ戦略として、小学校、中学校、高等学校に介護の魅力を伝える「学校訪問出前講座」を対面講座として、県内121校で開催することができました。キャリア形成訪問支援事業として、介護職員のスキルアップを目的とした各種研修会を開催しました。「介護福祉士現任研修」は対面の研修として開催しました。対面で実施された研修においてはビデオ動画撮影をし、編集後にオンライン動画配信を実施しており、希望される受講者には当会のホームページにて有料で配信サービスを行っています。

外国人介護職受け入れ支援として、「外国人介護人材のための介護福祉士国家資格取得支援講座」の開催、「新潟県外国人介護人材定着支援研修」の実施など、外国人介護人材の支援も行いました。また、認定介護福祉士認証・認定機構が認証・認定する、介護福祉士の上位資格であり、介護福祉士のスキルアップ・キャリアアップを目指す資格の一つである、「認定介護福祉士」の研修も順次開催しました。

2025年問題を見据え、介護福祉士が社会的インフラとして地域社会を支える存在であるという認識の下、多岐にわたる活動を展開しました。今後も社会的役割を果たすため、会員の支援と地域への貢献を強化し続けてまいります。今後とも、皆様におかれましては、変わらぬご理解とご協力をお願い申し上げます。

公益社団法人新潟県介護福祉士会
会 長 大 井 秀 行

I 法人の概況

- 1 設立年月日 公益社団法人 平成25年 4月 1日（公益社団移行日）
 社団法人 平成17年10月14日（法人設立登記日）
 任意団体 平成 5年11月20日設立

2 定款に定める目的

本会は介護福祉士の職能団体として、介護福祉士の向上のための事業を展開することによって、県民に対し介護に関する理解と知識の普及を図り、また、要介護者・その家族・地域等を支援するとともに、介護福祉士の専門性の確立を目指し、もって福祉の増進に寄与することを目的とする。

3 定款に定める事業内容

- （1）介護福祉の向上のための調査・研究事業
- （2）介護福祉に関わる情報を県民に提供するための事業
- （3）介護従事者等のための相談及び研修等事業
- （4）介護保険制度をより充実させるための事業
- （5）介護福祉の援助を必要とする新潟県民の生活と権利擁護に関する制度をより充実させるための事業
- （6）介護福祉士としての専門性を確立させるための事業
- （7）介護福祉活動をとおして社会に貢献するための事業
- （8）その他公益目的を達成するために必要な事業

4 所轄官庁に関する事項

新潟県福祉保健部福祉保健課介護人材確保係

5 会員の状況（令和7年3月末日現在の登録会員数）

区 分	当期末数	前期末数	前期末比増減
3月末 会員数	1, 032名	1, 067名	-35
内 新入会員数	(30名)	(42名)	-12
継続 会員数	1, 032名	1, 067名	-35
賛助会員	9名	9名	±0

6 主たる事務所の状況

〒950-0994

新潟県新潟市中央区上所2丁目2番2号 新潟ユニゾンプラザ3階

TEL 025-281-5531 FAX 025-281-7710

HP <http://www.kaigo-niigata.or.jp> メール kaigo@sage.ocn.ne.jp

7 役員等に関する事項

(令和7年3月末日現在 招聘理事10名・会員理事12名 50字音順)

	理事氏名 (ふりがな)	現職等
1	井野端 司 (いのはたつかさ)	新潟県老人福祉施設協議会副会長
2	折居 千恵子 (おりいちえこ)	新潟県栄養士会会長
3	川合 千尋 (かわいちひろ)	新潟県医師会副会長
4	佐々木 勝則 (ささきかつのり)	新潟県介護支援専門員協会会長
5	佐藤 成登志 (さとうなりとし)	新潟県理学療法士会会長
6	等々力 務 (とどりきつとむ)	認知症の人と家族の会新潟県支部副代表
7	中川 泉 (なかがわいずみ)	常盤大学 前教授 看護師
8	広岡 優次 (ひろおかゆうじ)	新潟県手をつなぐ育成会副理事長
9	雪井 幸太郎 (ゆきいこうたろう)	株式会社ライフデザイン 代表取締役
10	渡辺 陽一 (わたなべよういち)	新潟県社会福祉士会会長
11	青木 邦朝 (あおきくにとも)	新潟県介護福祉士会副会長
12	大井 秀行 (おおいひでゆき)	新潟県介護福祉士会会長
13	片山 千明 (かたやまちはる)	新潟県介護福祉士会理事
14	柴田 清孝 (しばたきよたか)	新潟県介護福祉士会理事
15	杉澤 暢美 (すぎさわのぶみ)	新潟県介護福祉士会理事
16	高橋 詩子 (たかはしうたこ)	新潟県介護福祉士会理事
17	中村 和弘 (なかむらかずひろ)	新潟県介護福祉士会副会長
18	西本 円 (にしもとまどか)	新潟県介護福祉士会副会長
19	樋口 美和子 (ひぐちみわこ)	新潟県介護福祉士会理事
20	平田 春樹 (ひらたはるき)	新潟県介護福祉士会理事
21	山田 美恵 (やまだみえ)	新潟県介護福祉士会副会長
22	米山 文代 (よねやまふみよ)	新潟県介護福祉士会理事
	監事氏名 (ふりがな)	現職等
1	神林 輝夫 (かんばやしてるお)	神林輝夫税理士事務所 税理士
2	倉茂 浩司 (くらしげこうじ)	新潟県介護福祉士会 監事

8 職員に関する事項 (令和7年3月末日現在)

区 分	性 別	勤続年数
常勤職員	男性	13年7ヶ月
常勤職員	男性	13年3ヶ月
非常勤職員 (パート6時間)	女性	4年3ヶ月

Ⅱ 公益目的事業執行状況

ア 介護福祉の向上のための調査研究事業

概ね5年ぶりに介護実践報告会を開催した。新潟県内から5事業所の方たちが各自のテーマを基に発表してくれた。終了後には発表者および参加者と交えて交流会も開催された。会場は新潟ユニゾンプラザである。

○介護実践報告会

- 1 開催日時 令和7年1月18日 13:00～17:00
- 2 会場 新潟ユニゾンプラザ5階 特別会議室
- 3 参加数 51名（発表者含む）
- 4 発表内容
 - ・ 多国籍福祉プロジェクトあ・うんの活動について
 - ・ 「病院における介護福祉士の役割」
 - ・ 生産性向上に向けて ～ICT 機器導入による業務改善～
 - ・ 能登半島地震被災地支援活動について
 - ・ 福島から縁あって新潟のグループホーム入居、そして再び故郷へ

イ 介護福祉に関する情報を県民に提供する為の事業

本年も新潟県からの委託を受け、その一環として、県内の小中高等学校等で「介護の魅力」を伝えるべく学校訪問を実施している。本年も昨年同様に感染対策を講じたうえでの実施となっている。ホームページは新たにリニューアルし、見やすさを心がけて随時更新し事業活動の案内を24時間発信している。

○介護の魅力情報発信事業 新潟県介護技術コンテスト

- 1 期 日 令和6年11月9日（土）9:00～16:30
- 2 会場 新潟市産業振興センター特別会場 会場入場者数（約4000人 入場）
- 3 参加者数 2名1組を1チームとして、県内各地から選出された9チーム参加した。
- 4 実施内容 『認知症の方への対応』を大きな課題テーマにし、「移乗・移動ケア」と「食事ケア」の2部門で実施演技時には各チームを動画撮影し、9チームごとの動画を作成配信した。新潟県担当サイトと当会ホームページでも無料配信を実施している。

○介護の魅力情報発信事業 学校訪問出前講座

- 1 期 日 受託件数 121件（申込数）
- 2 会場 県内の小・中・高等学校等で開催
- 3 訪問数 ・ 小学校67件、中学校18件、高校11件、支援学校36件
- 4 実施内容 本年は原則対面講座として実施した。「介護・福祉とはなにか」等、対面講義授業と車椅子体験、高齢者疑似体験等の実技体験（数種類のプログラム

から選択協議で実施)。

○ホームページによる広報活動

1 公開期間 24時間対応

2 内 容 今後も多様な各種事業案内や報告、会員相互の交流の場としての情報発信源となることを目指した。また、各種新規情報の掲載における更新作業は広報担当者と随時協議・連絡し公開している。

○広報誌「かけはし等」の作成発行

1 期 日 第56号を作成し配布

2 内 容 介護技術コンテスト、全国大会・日本介護学会、青年部活動等を周知

3 対 象 正会員、賛助会員及び介護施設へ2700部 配布した。

ウ 介護従事者等のための相談及び研修事業

介護福祉士や介護職を目指す後継者の育成及び県民への幅広い啓発活動を目的として、国家資格である介護福祉士取得への受験必須要件である実務者研修（通信課程）、国家試験対策筆記試験等を実施した。各種関係機関が主催する講座等に対する講師派遣や福祉用具専門相談員指定講習会も実施した。

また、本年度、初めて「新潟市担い手養成研修」、「外国人介護人材のための介護福祉士国家試験取得支援講座」「新潟県外国人介護人材定着支援研修」も実施した。

○介護福祉士国家試験対策 筆記模擬試験（日本介護福祉士会主催）

本研修はコロナ禍後において会場受験に切り替えて実施した。

1 開 催 日 令和6年11月24日 9:30～16:00

2 場 所 新潟ユニゾンプラザ5階 特別会議室

3 内 容 介護福祉士国家試験対策としての模擬試験であり、実際に模擬試験問題、解答解説、試験用マークシート等を配布し会場にて実施した。即日回収を行い、解答解説も当日に行った。なお、試験成績については期間内の学力順位等を後日伝えている。

4 受講者数 30名

5 担当講師 大井会長

○介護福祉士実務者研修（通信課程）

本研修は介護福祉士取得に必須である研修である。約6カ月間開催し通信課程となっている。

1 開催期間 令和6年5月15日から11月23日（修了日）

2 場 所 新潟ユニゾンプラザ 各研修室及び介護実習室等

3 内 容 介護福祉士国家試験（受験必須要件）対策としての講習会

4 受 講 者 19名 修了済

○福祉用具専門相談員指定講習会

福祉用具販売・貸与事業所において、設置を義務付けている福祉用具専門相談員を養成する事業である。今年度は2回開催した。概ね7日間で50時間の受講と評価テストが義務付けられている。

第1回の5月コース、第2回2月コースを実施

1 開 催 日 第1回 令和6年4月28日～5月26日 計7日間 修了済

第2回 令和7年2月8日～3月2日 修了済

2 場 所 新潟ユニゾンプラザ 特別会議室、介護実習室、女性財団交流室等

3 内 容 福祉用具貸与販売事業所において設置義務付けられている相談員養成のための講習会であり、50時間以上の講習が義務付けられている。

4 受 講 者 第1回 11名 修了 第2回 11名 修了

○新潟市介護サービス担い手養成研修（新潟市委託事業）

本年度新潟市より委託を受けて実施した事業である。介護サービス事業所（基準緩和サービス）が実施する生活支援等の従事者として働くことのできる資格を取得できる。

1 開催日時 令和6年12月3日・4日（2日間） 9：00から17：00

2 開催会場 新潟テルサ 中会議室

3 内 容 高齢者の特徴と内容、コミュニケーション、職務の理解、認知症の理解、尊厳の保持・自立支援・介護の基本、教官定期理解と基本的姿勢の形成等

4 受講者数 20名（一般市民の方）

○外国人介護人材のための介護福祉士国家試験取得支援講座事業（日本介護福祉士会事業）

本年度初めて日本介護福祉会より委託を受けて実施した。新潟県内に就業している外国人を対象に国家資格取得までの支援研修である。初めての開催のため、会場を2会場にして2コースで実施した。

1 開催会場 新潟市会場（新潟ユニゾンプラザ） 三条市会場（ふれあいの杜きらら三条）

2 開催日時 5日間で1コースとして実施

3 参加者数 新潟会場 4名 三条市会場 3名

4 担当講師 会長と他副会長

○新潟県外国人介護人材定着支援研修（新潟县委託事業）

新潟県より委託を受けて実施した。新潟県内施設に所属されている外国人受講者を募集して実施した。2つのコースがあり、1つのコースを3日間、午前・午後クラスで実施。また、すべての講義は、所属事業所へ直接に Zoom オンラインで送信し実施した。午前3時間、午後3時間に分けての講義として行った。

- 1 開催会場 新潟ユニゾンプラザ 5階 応接室より Zoom オンライン
- 2 開催日時 【介護の基礎コース】 令和7年2月18日、2月25日、3月4日
 【介護で使う日本語コース】 令和7年2月19日、2月27日、3月5日
- 3 参加者数 【介護の基礎コース】 16名
 【介護で使う日本語コース】 15名
- 4 担当講師 会長、理事、運営委員の3名

○他団体及び学校事業における介護職員初任者研修事業等への講師派遣。昨年同様に依頼を頂いている団体様からの講師派遣等も実施している。

1 派遣先機関

- 5月 八海高等学校へ「初任者研修コース」へ講師派遣
- 6月・8月 「新潟県社会福祉協議会」新潟県シニアカレッジ（介護の基本・認知症サポーター養成講座へ講師派遣）、県民介護事業（介護技術）へ講師派遣
- 7月 「加茂市社会福祉協議会」おもいやり講座、中学生サマースクール講座へ講師派遣
- 7月 新潟大学歯学部 高齢者疑似体験講師派遣
- 10月 新発田市社協 新発田市ボランティアフェスティバル参加
- 他、通年 介護事業所へ介護に関することで講師派遣を実施

○キャリア形成訪問支援事業

新潟県からの受託事業で例年実施しているが、本年は対面講座を主体にして実施した。

- 1 開催時期 令和6年6月から令和7年1月
- 2 場 所 県内各地（派遣要請事業所にて実施）
- 3 件 数 34件（実施済）
- 4 内 容 介護職員向けに各種講師派遣と介護職員の資質向上に向けた研修カリキュラムの提案

○介護出前講座事業

キャリア形成訪問支援事業の代替案として当会独自の事業として友好関連施設等に周知を図って実施した。

- 1 開催時期 令和6年6月から令和7年1月
- 2 場 所 事業所、施設から指定される会場にて実施
- 3 内 容 介護職員向けに各種講師派遣と介護職員の資質向上に向けた研修カリキュラムの提案
- 4 件 数 2件（実施数）

エ 介護保険制度等をより充実させるための事業

県内の介護サービス事業所の質の向上を図ることを目的として、高齢者施設や障がい者施設

の福祉サービス第三者評価を実施している。同じく、地域密着型サービス事業所（グループホーム）の質の向上を図るべく外部評価を実施している。

○福祉サービス第三者評価 指定評価機関事業

- 1 受審契約実施件数 8 件
- 2 受審種別 障害者支援施設 3 件、障害サービス事業所 2 件、特別養護老人ホーム 3 件
- 3 新潟県養成研修 7/1 7～9/5 までの 4 日間開催 参加者 9 名
- 4 新潟県継続研修 3/7 に新潟県が評価員継続研修を実施している。当会からは 6 名参加し、担当講師は大塚顧問が担った。

○地域密着型サービス外部評価 指定評価機関事業

- 1 受審件数 グループホーム 47 事業所（令和 6 年度申込総数）
- 2 既確定事業所数 47 事業所（1 ユニット 12 件、2 ユニット 35 件）

オ 介護福祉の援助を必要とする県民の生活と権利擁護に関する制度を充実させるための事業

県民の権利擁護に関する制度を充実させることを目的として、新潟県社会福祉協議会等の行政機関・福祉団体が開催する協議会、委員会等への委員を派遣している。

1 新潟県関係

- 新潟県介護人材確保対策会議
- 福祉サービス第三者評価推進委員会
- 新潟県社会福祉審議会
- 新潟県高齢者保健福祉推進協議会

2 新潟市関係

- 新潟市在宅医療・介護連携推進協議会
- 新潟市障害程度区分認定等審査委員会

3 上越市関係

- 上越市介護保険運営協議会
- 上越市障害程度区分等審査会

4 新潟県社会福祉協議会関係

- 評議委員会
- 総合企画部会
- 新潟県福祉人材センター運営委員会

5 新潟市社会福祉協議会関係

○評議員会

6 その他県内団体関係

○新潟県老人福祉施設協議会 理事会

○新潟県介護支援専門員協会 理事会

カ 介護福祉士等の専門性を確立させるための事業

介護職員等の専門性の向上、後継者の育成、介護福祉人材のスキルアップを目的として、多様の研修を実施している。感染対策を講じながら、研修を開催している。そうしたコロナ禍の中で介護職員を対象とした喀痰吸引等研修（第3号研修）など継続実施したものもある。また実習指導者研修会も2回開催している。前年からの取組として認定介護福祉士養成研修（医療の領域）も実施している。

○介護福祉士現任研修

本年は感染対策を講じながらも対面の研修を開催している。対面で実施された研修においては、何本かはビデオ動画撮影し、編集後にオンライン動画配信を実施している。希望される受講者には有料にて配信サービスを行っている。

第1回 「若年性認知症の理解」～認知症とともに生きる講演・ディスカッション形式～をテーマに開催しました。医師、家族会、当事者本人とそのご家族、それぞれの立場から発言していただき認知症について理解を深めてもらった。

1 開催日 令和6年6月30日 13:30～16:30（公開無料・対面研修）

2 会場 新潟ユニゾンプラザ 5階 中研修室

3 講師 総合リハビリテーションみどり病院院長 成瀬 聡 先生

認知症の人と家族の会新潟県支部副代表 等々力 務 氏

「ハイビスカスの会」会長 中道 孝夫・文子 氏（ご夫妻）

4 参加者数 23名

第2回 「より良い介護のための人材育成」

1 開催日 令和6年7月27日 13:30～16:30（対面研修）

2 場所 新潟ユニゾンプラザ 大研修室

3 内容 介護現場における人材育成とは、その考え方を学んでもらう研修

4 講師 元気がでる介護研究所 代表 高口 光子 氏

5 参加者数 36名

第3回 「介護の魅力を伝える」～介護が楽しいからより良いケアに～

- 1 開催日 令和6年8月25日 13:30～16:30（対面研修）
2 場所 新潟ユニゾンプラザ 大研修室
3 内容 今、働いている方、若い方が介護を楽しんでいると思いながらケアに繋がっているためには、どんなアプローチが必要か。
4 講師 宅老所はいこんちょ 代表 小林 敏志 氏
5 参加者数 24名

第4回 「災害対策の実践」

- 1 開催日 令和6年9月22日 13:30～16:30（対面研修）
2 場所 新潟ユニゾンプラザ 特別会議室
3 内容 福祉施設の職員が危機対応を学び、他の職員と共に「防災・事業継続計画（BCP）」を作ることにより、災害時に強い福祉施設づくりを学んだ。
4 講師 広島国際大学客員教授 山崎 イチ子 氏
5 参加者数 29名

第5回 「家族介護の実際」～毎日という文脈での家族介護を考える～

- 1 開催日 令和6年10月5日 13:30～16:30（対面研修）
2 場所 新潟ユニゾンプラザ 大研修室
3 内容 介護は、要介護の方にとっても家族介護者にとっても連続する生活の一部であることを学んだ。
4 講師 特別養護老人ホーム「よりあいの森」
「宅老所よりあい」「第2宅老所よりあい」 統括所長 村瀬 孝生 氏
5 参加者数 15名

○介護福祉士養成実習施設実習指導者研修

- 1 開催日 第1回 令和6年6月24日～7月9日
第2回 令和6年9月2日～9月30日
2 場所 新潟ユニゾンプラザ
3 内容 制度改正に向けた、福祉施設における介護福祉士実習指導者養成及び指導受け入れ体制の強化を目指した必要な知識の習得
4 講師 実習指導者特別研修指導専任講師
5 受講者数 第1回49名修了・第2回50名修了

○新潟県喀痰吸引等研修（第3号研修）

- 1 開催日 第1回 令和6年7月20日、21日（全2日間）
第2回 令和6年9月28日、29日（全2日間）
2 会場 第1回 ハイブ長岡 第2回 上越市教育プラザ

3 内 容 痰の吸引等を行うことができる介護職員等を養成することを目的とし、講義・シミュレーター演習、現場演習を実施した。

4 修了者数 第1回32名 修了・第2回8名修了

○介護福祉士認定養成研修（医療に関する領域）（福祉用具と住環境）

介護福祉士の資格取得後も継続的な教育機会を提供して資質の向上を図り、社会的要請にこたえていくことを目的に作られた介護福祉士のための仕組みである。継続的な教育機会を身近で提供し、介護福祉士の資質を高め、社会的な要請に応えるための人材育成を目標に開催した。

（医療に関する領域）

1 開催期間 令和6年5月19日・6月1日・6月29日・7月21日（計4日間）

2 受講時間 9：00～17：30（集合研修）

3 場 所 新潟ユニゾンプラザ2階 女性財団交流室1及び2

4 内 容 （領域名）認定介護福祉士養成研修医療に関する領域

（科目名）疾患・障害のある人への生活支援・連携Ⅰ及び連携Ⅱ

4日間受講し、指定された事前・事後課題提出し合格すると「認定介護福祉士養成研修」の疾患・障害のある人への生活支援・連携Ⅰ及び連携Ⅱの修了証を配布。

4 講 師 常盤大学看護学部学科 教授 中川 泉 先生

5 参加者数 22名（本研修受講生数）

（福祉用具と住環境）

1 開催期間 令和6年11月30日・12月21日

令和7年1月24日・2月15日（計4日間）

2 受講時間 9：00～16：10（集合研修）

3 場 所 長岡介護福祉専門学校あゆみ 新潟ユニゾンプラザ

4 内 容 （領域名）認定介護福祉士養成研修 福祉用具と住環境

（科目名）福祉用具と住環境

4日間受講し、指定された事前・事後課題提出し合格すると「認定介護福祉士養成研修」の福祉用具と住環境の修了証を配布。

4 講 師 長岡福祉専門学校あゆみ 専任教員 佐藤 主一 先生

5 参加者数 19名（本研修受講生数）

○介護福祉士ファーストステップ研修

日本介護福祉士会の研修制度の下、カリキュラムに沿って開催している。会員外にも周知を図っており、通年での受講期間となっている。令和6年6月～令和7年3月まで実施予定であったが、受講者数不足のため開催出来なかった。

○介護職種の技能実習指導員講習会

介護職種の技能実習生の技能の習得が円滑に図られるよう、適切な実習体制を確保することを目的として、日本介護福祉士会が全国都道府県にて委託するものであり、新潟県では当会が実施した。概ね7時間の受講である。

- 1 開催日時 令和6年12月1日 9:30～18:30
- 2 場 所 新潟ユニゾンプラ5階 中研修室
- 3 講 師 大井会長、山田副会長、樋口美和子理事、高橋詩子理事
- 4 受講生数 30名 修了

キ 介護福祉活動を通して社会に貢献するための事業

県民からの介護に関する悩みや相談に応じて、介護従事の負担軽減を図ることを目的とし、介護についての相談・問題をホームページや電話にて相談対応を実施した。今後もメールでの相談対応や、z o o mアプリを用いてのオンライン相談を図っている。

本年も新潟市から委託を受けて「認知症サポーターキャラバン事業事務局」を実施している。従来、新潟市各区内で実施していた「認知症サポーター養成講座」等の申し込み、受付、実施報告等の事務作業を当会が新潟市と連携しながら行っている。事務連絡等ではキャラバン・メイトや地域包括支援センター、新潟県、新潟市、各地区メイト連絡会とのネットワーク構築を図っている。介護の中での「認知症」を理解し、認知症になってもできる限り住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりをサポートするというコンセプトの上で積極的に社会貢献及び情報提供を行った。

○認知症サポーターキャラバン事業事務局（認知症サポーター養成講座実施等について）

- 1 開催件数 221件 認知症サポーター養成講座（申込数）
- 2 場 所 新潟市内 各地区指定会場
- 3 講 師 新潟市所属キャラバン・メイト

「キャラバン・メイト養成研修」について

- 1 開 催 日 令和6年7月12日
- 2 場 所 新潟ユニゾンプラザ 大研修室
- 3 参加者数 66名 修了

「サポーターステップアップ講座」について

- 1 開 催 日 令和6年9月11日
- 2 会 場 新潟ユニゾンプラザ 大研修室
- 3 参加者数 認知症サポーター24名

「サポーターステップアップ講座講師養成研修」について

- 1 開催日 令和6年10月8日
- 2 会場 新潟市東区プラザ2階ホール
- 3 参加者数 キャラバン・メイト35名

○介護相談窓口事業

- 1 実施期間 土・祝祭日を除く通年
- 2 対応時間 8:30～17:30
- 3 場所 新潟ユニゾンプラザ3階 本会事務局（電話相談・メール等）
- 4 内容 介護職や介護についての相談お困りごとについての相談対応
- 5 対応者 正・副会長
- 6 相談件数 なし

各ブロックの研修実施状況について

上越ブロック研修活動

○テーマ 「介護技能実習生を囲む交流会」

外国人の方々が安心して、学び、働き、生活できる環境を創るために技能実習生、特定技能実習生、介護関係者が集い、日頃の悩みや楽しさを共有する場をつくり介護の質の向上に努めました。

- 1 開催日時 令和6年7月6日 11:00～17:00
- 2 会場 NIKU-TANA バーベキューガーデンエリアB
- 3 参加者 46名

○テーマ「ノーリフティング研修」

持ち上げない介護を目指し、腰痛予防対策、ケアの質の向上を目指した研修

- 1 開催日時 令和6年10月19日 10:00～12:00
- 2 会場 上越市市民プラザ 大会議室
- 3 受講者 20名

中越ブロック研修活動

○テーマ「これで良いのか介護技術 移乗介助編」

移乗介助について話し合う勉強会を開催した。

- 1 開催日時 令和6年12月8日 13:30～16:00
- 2 会場 太陽の園デイサービスセンター
- 3 受講者 7名

中越ブロック研修活動

○テーマ「これで良いのか介護技術 移乗介助編 第2弾」

移乗介助について話し合う勉強会を開催した。

1 開催日時 令和7年3月2日 13:30～16:00

2 会 場 太陽の園デイサービスセンター

3 受講者 8名

下越ブロック研修活動

○テーマ 「健康はおなかから」

健康の基本である「おなか」について、楽しく学んでももらいました。

1 開催日時 令和6年8月3日 14:00～16:00

2 会 場 新潟ユニゾンプラザ4階 小研修室1

3 受講者 12名

○テーマ 介護技術研修「基本的な移動・移乗の介助者としての方法」

1 開催日時 令和6年9月6日 10:00～16:00 1日目

令和6年9月8日 10:00～16:00 2日目

2 場 所 新潟ユニゾンプラザ 介護実習室

3 参加者数 31名 両日合計

4 担当講師 介護福祉士会 下越ブロック会員

5 研修内容 基本的な移動・移乗の介助者としての方法をテーマに、受講者と当会会員と一緒に実践しました。

佐渡ブロック研修活動

「佐渡市家族介護支援事業 家族介護教室」への講師派遣を当会会員で実施した。

法人事業執行状況

日本介護福祉士会と連動した組織拡大や体制強化に向けた事業

○会員組織拡大に向けた事業

組織拡大に向けた普及啓発事業（新規会員数増大に向けて）

4月県内介護福祉士養成施設等の入学式への臨席 5件出席

会務の運営状況

第1回 定時総会

1 開催日 令和6年6月15日（土）14:00～16:00

2 会 場 上越市市民プラザ第三会議室

- 3 出席者数 637名（当日参加25名・委任612名）
- 4 議 案 第1号 令和5年度事業活動報告及び決算報告について
- 5 報 告 第1号 令和6年度事業計画及び収支予算書について
資金調達及び設備投資の見込について

2 理事会

第1回理事会

- 1 開催日 令和6年5月18日（土）10:00～12:00
- 2 会 場 新潟ユニゾンプラザ4階 小研修室1（ホスト）
- 2 出席者数 理事19名、監事2名
- 3 議 案 第1号 令和5年度事業報告及び決算書について
第2号 正会員及び賛助会員入会承認の件

第2回理事会（書面評決）

- 1 開催日 令和6年11月22日（金）
- 2 出席者数 理事22名、監事2名
- 3 議 案 第1号 正会員及び賛助会員入会承認の件
第2号 役員改選における選挙管理委員会設置承認の件
- 4 報 告 事業報告実施状況報告

第3回理事会（書面評決）

- 1 開催日 令和7年1月31日（金）
- 2 出席者数 理事22名、監事2名
- 3 議 案 第1号 正会員及び賛助会員入会承認の件
- 4 報 告 事業報告実施状況報告

第4回理事会

- 1 開催日 令和7年3月15日（土）10:00～12:00
- 2 会 場 新潟ユニゾンプラザ4階 小研修室3（ホスト）
- 3 出席者数 理事17名、監事1名
- 4 議 案 第1号 令和7年度事業計画案承認について
第2号 令和7年度収支予算書案承認について
資金調達および設備投資の見込みについて
第3号 正会員及び賛助会員の入会承認について
第4号 次年度定時総会開催について
- 4 報 告 第1号 事業報告実施状況報告
第2号 任期満了役員改選における会員理事の当選者報告について

3 運営委員会（各ブロック運営委員）

従来の県内各地の運営委員を構成メンバーとしており、50名ほどが定員となっている。当会の運営協力メンバーである。従来は2ヶ月に1回、会議を実施しているが、本年もコロナ禍でもあり、対面及びオンライン会議（ハイブリッド型）での参加をお願いしている。

第1回（オンライン会議）

- 1開催日 令和6年5月18日（土）13:30～16:30
- 2会場 新潟ユニゾンプラザ4階 小研修室1（ホスト）
- 3出席者数 32名（会長・副会長・他運営委員）
- 4議題 令和6年度の新メンバーについて（紹介・報告）
令和5年度、事業報告等について
今年度の現任研修計画について
日本介護福祉士会研修計画について
各種事業について、評価事業について
定時総会・公開研修会について
各種委託事業について

第2回（オンライン会議）

- 1開催日 令和6年7月13日（土）10:00～16:00
- 2会場 新潟ユニゾンプラザ4階 小研修室3（ホスト）
- 3出席者数 31名（会長・副会長・他運営委員）
- 4議題 令和6年度事業実施報告等について
介護技術コンテストについて
介護実践報告会について
日本介護福祉士会設立30周年記念事業について
外国人介護人材のための介護福祉士国家資格取得支援講座について
これからの青年部活動について
日本介護福祉士会代議員総会について

第3回（オンライン会議）

- 1開催日 令和6年9月7日（土）10:00～15:00
- 2会場 新潟ユニゾンプラザ 女性財団交流室1（ホスト）
- 3出席者数 30名（会長・副会長・他運営委員）
- 4議題 令和6年度事業実施報告等について
日本介護福祉士会設立30周年記念事業について
令和7年度役員改選手続きの選挙管理委員会発足について
第8回新潟県介護技術コンテストについて

外国人介護人材のための介護福祉士国家資格取得支援講座について
外国人のための介護職種の技能実習指導員講習会について
介護実践報告会について

第4回（オンライン会議）

- 1 開催日 令和6年11月2日（土）10:00～15:00
- 2 会場 新潟ユニゾンプラザ 女性財団交流室2（ホスト）
- 3 出席者数 27名（会長・副会長・他運営委員）
- 4 議題 令和6年度事業実施報告等について
日本介護福祉会介護福祉士国家資格取得支援講座について
令和7年度役員改選手続きについて
介護実践報告会について
県委託外国人介護人材のための支援講座について
外国人のための介護職種の技能実習指導員講習会について
第8回新潟県介護技術コンテストについて

第5回（オンライン会議）

- 1 開催日 令和7年1月18日（土）10:00～15:00
- 2 会場 新潟ユニゾンプラザ 特別会議室（ホスト）
- 3 出席者数 33名（会長・副会長・他運営委員）
- 4 議題 令和6年度事業実施報告等について
第8回新潟県介護技術コンテストについて 実施報告
全国大会・日本介護学会について
日本介護福祉会介護福祉士国家資格取得支援講座について
新潟県外国人材定着支援研修について
令和7年度役員改選手続きについて
各ブロック新メンバーについて

第6回（オンライン会議）

- 1 開催日 令和7年3月15日（土）13:30～16:30
- 2 会場 新潟ユニゾンプラザ 小研修室3（ホスト）
- 3 出席者数 36名（会長・副会長・他運営委員）
- 4 議題 令和6年度事業実施報告等について
令和7年度 事業計画について
日本介護福祉会介護福祉士国家資格取得支援講座について
新潟県外国人材定着支援研修について
令和7年度役員改選の新役員報告について

運営委員新メンバーについて

公益社団法人日本介護福祉士会会議及び事業等

- ・全国都道府県会長会議 随時必要に応じて開催（オンライン会議 大井会長出席）
- ・全国代議員会議 随時必要に応じて開催（オンライン会議 大井会長、西本副会長出席）
- ・全国事務局会議 随時必要に応じて開催（オンライン会議 真保事務局長出席）
- ・日本介護福祉士会全国大会（島根県大会）及び介護学会開催（会員 9 名出席）

(2) 事業報告の附属明細書

事業報告を補足する事項はない。

(3)

貸借対照表

令和07年3月31日現在

公益社団法人 新潟県介護福祉士会

(単位: 円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	16,305,886	15,474,935	830,951
普通預金	16,305,886	15,474,935	830,951
未収金	7,756,336	7,314,529	441,807
前払金	0	80,856	△ 80,856
立替金	0	82,559	△ 82,559
前払費用	110,000	22,300	87,700
仮払金	0	100,000	△ 100,000
流動資産合計	24,172,222	23,075,179	1,097,043
2. 固定資産			
(2) 特定資産			
30周年記念大会	0	2	△ 2
ボランティア活動積立金	4,777,173	4,774,568	2,605
特定資産合計	4,777,173	4,774,570	2,603
固定資産合計	4,777,173	4,774,570	2,603
資産合計	28,949,395	27,849,749	1,099,646
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	686,943	30,728	656,215
前受金	81,000	138,000	△ 57,000
預り金	688,317	429,977	258,340
流動負債合計	1,456,260	598,705	857,555
負債合計	1,456,260	598,705	857,555
III 正味財産の部			
1. 基金			
基金	0	0	0
2. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
3. 一般正味財産			
(1) 代替基金	0	0	0
(2) その他一般正味財産	27,493,135	27,251,044	242,091
一般正味財産合計	27,493,135	27,251,044	242,091
正味財産合計	27,493,135	27,251,044	242,091
負債及び正味財産合計	28,949,395	27,849,749	1,099,646

(4) - 1

正味財産増減計算書

令和06年4月1日から令和07年3月31日まで

公益社団法人 新潟県介護福祉士会

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	3,379,000	3,769,000	△ 390,000
正会員会費収益	3,189,000	3,459,000	△ 270,000
継続会員会費	3,138,000	3,342,000	△ 204,000
初年度会員会費	51,000	117,000	△ 66,000
賛助会員年会費	190,000	310,000	△ 120,000
事業収益	40,587,170	41,891,966	△ 1,304,796
受取補助金等	637,890	610,300	27,590
民間補助金収益	637,890	610,300	27,590
雑収益	6,846	14,411	△ 7,565
受取利息収益	6,846	149	6,697
雑収益	0	14,262	△ 14,262
経常収益計	44,610,906	46,285,677	△ 1,674,771
(2) 経常費用			
事業費	43,032,154	46,063,442	△ 3,031,288
給料手当	11,501,691	11,248,634	253,057
旅費交通費	3,744,855	3,529,736	215,119
通信運搬費	2,348,638	2,496,884	△ 148,246
事務消耗品費	506,564	1,001,888	△ 495,324
印刷製本費	2,000,951	2,129,592	△ 128,641
賃借料	3,380,100	3,892,651	△ 512,551
諸謝金	9,283,142	9,545,707	△ 262,565
会場設営費	4,000,000	4,000,000	0
書籍買受費	1,456,198	1,310,167	146,031
雑費	662,523	341,589	320,934
光熱水料費	295,037	175,322	119,715
福利厚生費	1,981,697	1,723,747	257,950
租税公課	973,200	827,600	145,600
施設管理費	172,458	68,082	104,376
業務委託費	725,100	2,822,333	△ 2,097,233
広告宣伝費	0	949,510	△ 949,510
管理費	1,336,661	1,303,623	33,038
給料手当	605,352	592,033	13,319
福利厚生費	80,000	80,000	0
旅費交通費	20,000	20,000	0
通信運搬費	15,000	15,000	0
印刷製本費	15,000	15,000	0
光熱水料費	10,000	10,000	0
賃借料	30,000	30,000	0

業務委託費	7,500	7,500	0
会議費	268,324	386,040	△ 117,716
総会費	136,743	142,440	△ 5,697
理事会費	127,621	243,600	△ 115,979
代議員費	3,960	0	3,960
施設管理費	12,000	12,000	0
渉外費	263,485	126,050	137,435
雑費	10,000	10,000	0
経常費用計	44,368,815	47,367,065	△ 2,998,250
評価損益等調整前当期経常増減額	242,091	△ 1,081,388	1,323,479
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	242,091	△ 1,081,388	1,323,479
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	242,091	△ 1,081,388	1,323,479
一般正味財産期首残高	27,251,044	28,332,432	△ 1,081,388
一般正味財産期末残高	27,493,135	27,251,044	242,091
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 基金増減の部			
当期基金増減額	0	0	0
基金期首残高	0	0	0
基金期末残高	0	0	0
IV 正味財産期末残高	27,493,135	27,251,044	242,091

(4)

予算対比正味財産増減計算書

令和06年4月1日から令和07年3月31日まで

公益社団法人 新潟県介護福祉士会

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	4,200,000	3,379,000	821,000
正会員会費収益	3,900,000	3,189,000	711,000
継続会員会費	3,600,000	3,138,000	462,000
初年度会員会費	300,000	51,000	249,000
賛助会員年会費	300,000	190,000	110,000
事業収益	40,810,100	40,587,170	222,930
受取補助金等	800,000	637,890	162,110
民間補助金収益	800,000	637,890	162,110
雑収益	50,000	6,846	43,154
受取利息収益	0	6,846	△ 6,846
雑収益	50,000	0	50,000
経常収益計	45,860,100	44,610,906	1,249,194
(2) 経常費用			
事業費	43,840,100	43,032,154	807,946
給料手当	10,683,500	11,501,691	△ 818,191
旅費交通費	4,237,000	3,744,855	492,145
通信運搬費	1,849,760	2,348,638	△ 498,878
事務消耗品費	1,260,000	506,564	753,436
印刷製本費	3,735,000	2,000,951	1,734,049
賃借料	5,510,500	3,380,100	2,130,400
諸謝金	9,270,000	9,283,142	△ 13,142
会場設営費	768,000	4,000,000	△ 3,232,000
書籍買受費	1,210,000	1,456,198	△ 246,198
雑費	263,360	662,523	△ 399,163
光熱水料費	240,000	295,037	△ 55,037
福利厚生費	1,933,980	1,981,697	△ 47,717
租税公課	930,000	973,200	△ 43,200
施設管理費	792,000	172,458	619,542
業務委託費	500,000	725,100	△ 225,100
広告宣伝費	657,000	0	657,000
管理費	2,020,000	1,336,661	683,339
給料手当	850,000	605,352	244,648
福利厚生費	80,000	80,000	0
旅費交通費	100,000	20,000	80,000
通信運搬費	15,000	15,000	0
印刷製本費	50,000	15,000	35,000
光熱水料費	12,500	10,000	2,500
賃借料	50,000	30,000	20,000

業務委託費	7,500	7,500	0
会議費	580,000	268,324	311,676
総会費	300,000	136,743	163,257
理事会費	250,000	127,621	122,379
代議員費	10,000	3,960	6,040
運営委員会費	15,000	0	15,000
その他会議費	5,000	0	5,000
施設管理費	15,000	12,000	3,000
渉外費	250,000	263,485	△ 13,485
雑費	10,000	10,000	0
経常費用計	45,860,100	44,368,815	1,491,285
評価損益等調整前当期経常増減額	0	242,091	△ 242,091
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	0	242,091	△ 242,091
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	242,091	△ 242,091
一般正味財産期首残高	0	27,251,044	△ 27,251,044
一般正味財産期末残高	0	27,493,135	△ 27,493,135
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 基金増減の部			
当期基金増減額	0	0	0
基金期首残高	0	0	0
基金期末残高	0	0	0
IV 正味財産期末残高	0	27,493,135	△ 27,493,135

(4) - 2 内訳書

正味財産増減計算書内訳表

令和06年4月1日から令和07年3月31日まで

公益社団法人 新潟県介護福祉士会

科 目	公益目的事業会計			
	共通	公開研究・報告事業	高齢者疑似体験インストラクター派遣	広報誌作成発行・ホームページ更新
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受取会費	1,689,500	0	0	0
正会員会費収益	1,594,500	0	0	0
継続会員会費	1,569,000	0	0	0
初年度会員会費	25,500	0	0	0
賛助会員年会費	95,000	0	0	0
事業収益	73,000	0	35,000	303,200
受取補助金等	637,890	0	0	0
民間補助金収益	637,890	0	0	0
雑収益	6,846	0	0	0
受取利息収益	6,846	0	0	0
経常収益計	2,407,236	0	35,000	303,200
(2) 経常費用				
事業費	0	140,000	20,328	1,697,952
給料手当	0	100,000	0	463,691
旅費交通費	0	40,000	840	46,645
通信運搬費	0	0	0	443,170
事務消耗品費	0	0	0	27,894
印刷製本費	0	0	0	75,835
賃借料	0	0	0	55,757
諸謝金	0	0	19,488	0
会場設営費	0	0	0	0
書籍買受費	0	0	0	0
雑費	0	0	0	137,407
光熱水料費	0	0	0	209,762
福利厚生費	0	0	0	72,266
租税公課	0	0	0	71,200
施設管理費	0	0	0	94,325
業務委託費	0	0	0	0
管理費	0	0	0	0
給料手当	0	0	0	0
福利厚生費	0	0	0	0
旅費交通費	0	0	0	0
通信運搬費	0	0	0	0
印刷製本費	0	0	0	0
光熱水料費	0	0	0	0
賃借料	0	0	0	0
業務委託費	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0
総会費	0	0	0	0
理事会費	0	0	0	0
代議員費	0	0	0	0
施設管理費	0	0	0	0
渉外費	0	0	0	0
雑費	0	0	0	0
経常費用計	0	140,000	20,328	1,697,952
評価損益等調整前当期経常増減額	2,407,236	△ 140,000	14,672	△ 1,394,752
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	2,407,236	△ 140,000	14,672	△ 1,394,752
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	2,407,236	△ 140,000	14,672	△ 1,394,752
一般正味財産期首残高	72,951,434	△ 1,962,114	△ 159,598	△ 18,590,747
一般正味財産期末残高	75,358,670	△ 2,102,114	△ 144,926	△ 19,985,499
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0
III 基金増減の部				
当期基金増減額	0	0	0	0
基金期首残高	0	0	0	0
基金期末残高	0	0	0	0
IV 正味財産期末残高	75,358,670	△ 2,102,114	△ 144,926	△ 19,985,499

令和06年4月1日から令和07年3月31日まで

-27-

令和06年4月1日から令和07年3月31日まで

-29-

正味財産増減計算書内訳表

令和06年4月1日から令和07年3月31日まで

(単位：円)

認知症サポーター キャラバン 事業事務局	認定介護福祉士 養成研修	小計	収益事業等会計		法人会計		内部取引 控除	合計
			共通	小計	共通	小計		
0	0	1,689,500	0	0	1,689,500	1,689,500	0	3,379,000
0	0	1,594,500	0	0	1,594,500	1,594,500	0	3,189,000
0	0	1,569,000	0	0	1,569,000	1,569,000	0	3,138,000
0	0	25,500	0	0	25,500	25,500	0	51,000
0	0	95,000	0	0	95,000	95,000	0	190,000
6,571,846	1,369,179	40,587,170	0	0	0	0	0	40,587,170
0	0	637,890	0	0	0	0	0	637,890
0	0	637,890	0	0	0	0	0	637,890
0	0	6,846	0	0	0	0	0	6,846
0	0	6,846	0	0	0	0	0	6,846
6,571,846	1,369,179	42,921,406	0	0	1,689,500	1,689,500	0	44,610,906
6,403,404	1,610,877	43,032,154	0	0	0	0	0	43,032,154
3,300,000	200,000	11,501,691	0	0	0	0	0	11,501,691
0	120,150	3,744,855	0	0	0	0	0	3,744,855
146,276	9,250	2,348,638	0	0	0	0	0	2,348,638
2,310	9,878	506,564	0	0	0	0	0	506,564
296,842	820	2,000,951	0	0	0	0	0	2,000,951
551,648	127,340	3,380,100	0	0	0	0	0	3,380,100
485,000	383,108	9,283,142	0	0	0	0	0	9,283,142
0	0	4,000,000	0	0	0	0	0	4,000,000
610,500	220,550	1,456,198	0	0	0	0	0	1,456,198
59,400	61,399	662,523	0	0	0	0	0	662,523
29,063	0	295,037	0	0	0	0	0	295,037
533,132	118,382	1,981,697	0	0	0	0	0	1,981,697
180,000	90,000	973,200	0	0	0	0	0	973,200
78,133	0	172,458	0	0	0	0	0	172,458
131,100	270,000	725,100	0	0	0	0	0	725,100
0	0	0	0	0	1,336,661	1,336,661	0	1,336,661
0	0	0	0	0	605,352	605,352	0	605,352
0	0	0	0	0	80,000	80,000	0	80,000
0	0	0	0	0	20,000	20,000	0	20,000
0	0	0	0	0	15,000	15,000	0	15,000
0	0	0	0	0	15,000	15,000	0	15,000
0	0	0	0	0	10,000	10,000	0	10,000
0	0	0	0	0	30,000	30,000	0	30,000
0	0	0	0	0	7,500	7,500	0	7,500
0	0	0	0	0	268,324	268,324	0	268,324
0	0	0	0	0	136,743	136,743	0	136,743
0	0	0	0	0	127,621	127,621	0	127,621
0	0	0	0	0	3,960	3,960	0	3,960
0	0	0	0	0	12,000	12,000	0	12,000
0	0	0	0	0	263,485	263,485	0	263,485
0	0	0	0	0	10,000	10,000	0	10,000
6,403,404	1,610,877	43,032,154	0	0	1,336,661	1,336,661	0	44,368,815
168,442	△ 241,698	△ 110,748	0	0	352,839	352,839	0	242,091
0	0	0	0	0	0	0	0	0
168,442	△ 241,698	△ 110,748	0	0	352,839	352,839	0	242,091
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
168,442	△ 241,698	△ 110,748	0	0	352,839	352,839	0	242,091
1,548,136	△ 240,711	17,930,083	0	0	9,320,961	9,320,961	0	27,251,044
1,716,578	△ 482,409	17,819,335	0	0	9,673,800	9,673,800	0	27,493,135
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
1,716,578	△ 482,409	17,819,335	0	0	9,673,800	9,673,800	0	27,493,135

(5) 正味財産増減計算書の附属明細書

財務諸表に対する注記の2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高に記載しているため省略している。

(6)

財産目録

令和07年3月31日現在

公益社団法人 新潟県介護福祉士会

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	預金	普通預金	運転資金として	16,305,886
		ゆうちょ銀行/振替口座		6,899,838
		第四北越銀行/県庁支店		4,455,456
		第四北越銀行/上越ブロック	上越ブロック預金	524,476
		第四北越銀行/中越ブロック	中越ブロック預金	825,739
		第四北越銀行/下越ブロック	下越ブロック預金	3,136,547
		第四北越銀行/佐渡ブロック	佐渡ブロック預金	463,830
	未収金		公益目的事業にかかる未収金	7,756,336
	前払費用		公益目的事業にかかる前払費用	110,000
流動資産合計				24,172,222
(固定資産)				
特定資産				
	ボランティア活動積立金	第四北越銀行		4,777,173
固定資産合計				4,777,173
資産合計				28,949,395
(流動負債)				
	未払金		公益目的事業にかかる未払金	686,943
	前受金		公益目的事業にかかる前受金	81,000
	その他前受金			81,000
	預り金		公益目的事業にかかる預り金	688,317
	源泉所得税預り金		講師・職員等源泉税預り金	256,002
	住民税預り金		職員住民税預り金	29,500
	社会保険料預り金		職員社会保険料預り金	4,189
	雇用保険料預り金		職員雇用保険料預り金	72,626
	年会費預り金		会員年会費預り金	326,000
流動負債合計				1,456,260
負債合計				1,456,260
正味財産				27,493,135

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

公益法人会計基準（平成20年4月11日 平成21年10月16日改正 内閣府公認認定等委員会）を採用している。

(1) 消費税等の会計処理

税込処理による。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
小 計	0	0	0	0
特定資産				
介護福祉士会 30 周年記念大会積立金	2	0	2	0
ボランティア活動積立金	4,774,568	2,605	0	4,777,173
小 計	4,774,570	2,605	2	4,777,173
合 計	4,774,570	2,605	2	4,777,173

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち基金 からの充当額)	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産					
小 計	0	0	0	0	-
特定資産					
介護福祉士会 30 周年記念大会	0	0	0	0	0
ボランティア活動積立金	4,777,173	0	0	0	0
小 計	4,777,173	0	0	0	0
合 計	4,777,173	0	0	0	0

4. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上 の記載区分
補助金						
民間補助金	日本介護福祉士会	0	637,890	637,890	0	-
合 計		0	637,890	637,890	0	

(7)

監 査 報 告 書

公益社団法人新潟県介護福祉士会

会長 大井 秀行 殿

令和 7年 5月 7日

公益社団法人新潟県介護福祉士会

監事 神林 輝人  印

監事 倉茂 浩司  印

私は、令和6年4月1日から令和7年3月31日までににおける会計並びに業務の監査を行い、次のとおり報告します。

1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など、必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正当性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事会及びその他の会議に出席し、理事からの業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討した。

2 監査意見

- (1) 正味財産増減計算書、収支計算書、貸借対照表及び財産目録は会計帳簿金額と一致し、当法人の収支状況及び財産状態を正しく表示していると認める。
- (2) 事業報告の内容は真実であると認める。
- (3) 理事の職務執行に関する、不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事項はないと認める。

第2号議案

任期満了役員改選における新理事及び新監事選任について

本会の現在役員は、本日において役員任期が満了となる。

それにあたり、新理事・新監事候補者を令和7年5月17日開催理事会にて推薦選定した。ついては、定款第25条第2号に基づき、次の者を新理事及び新監事とする選任の承認を求める。

なお、役員任期は本日から令和9年6月に開催される定時総会日までの2年間である。

任 数	理事候補者氏名（ふりがな）	現職等
就	1 池内 明（いけうちあきら）	新潟県介護支援専門員協会 会長
就	2 大平 和枝（おおだいらかずえ）	長岡介護福祉専門学校あゆみ前学校長 看護師
	3 川合 千尋（かわいちひろ）	新潟県医師会 副会長
就	4 斎藤 トシ子（さいとうとしこ）	新潟県栄養士会 会長
	5 等々力 務（とどろきつとむ）	認知症のひと家族の会新潟県支部 副代表
	6 中川 泉（なかがわいずみ）	常盤大学 前教授 看護師
就	7 中山 裕子（なかやまひろこ）	新潟県理学療法士会 副会長
就	8 長津 信一（ながつしんいち）	新潟県老人福祉施設協議会 理事
	9 広岡 優次（ひろおかゆうじ）	新潟県手をつなぐ育成会 副理事長
	10 渡辺 陽一（わたなべよういち）	新潟県社会福祉士会 会長
	11 青木 邦朝（あおきくにとも）	新潟県介護福祉士会 副会長
就	12 石山 裕江（いしやまひろえ）	新潟県介護福祉士会 運営委員
	13 大井 秀行（おおいひでゆき）	新潟県介護福祉士会 会長
	14 片山 千明（かたやまちはる）	新潟県介護福祉士会 理事
	15 柴田 清孝（しばたきよたか）	新潟県介護福祉士会 理事
	16 杉澤 暢美（すぎさわのぶみ）	新潟県介護福祉士会 理事
	17 高橋 詩子（たかはしうたこ）	新潟県介護福祉士会 理事
	18 中村 和弘（なかむらかずひろ）	新潟県介護福祉士会 副会長
	19 樋口 美和子（ひぐちみわこ）	新潟県介護福祉士会 理事
	20 平田 春樹（ひらたはるき）	新潟県介護福祉士会 理事
	21 山田 美恵（やまだみえ）	新潟県介護福祉士会 副会長
	22 米山 文代（よねやまふみよ）	新潟県介護福祉士会 理事
	監事候補者氏名（ふりがな）	現職等
	1 神林 輝夫（かんばやしてるお）	神林輝夫税理士事務所 税理士
	2 倉茂 浩司（くらしげこうじ）	新潟県介護福祉士会 監事

（予定候補者 招聘理事・監事、会員理事・監事 50字音順にて記載）

令和7年6月14日提出
公益社団法人新潟県介護福祉士会
会長 大井 秀行

第 1 号報告

令和 7 年度事業計画及び収支予算書について

令和 7 年度事業計画及び収支予算書を次のとおり作成し、令和 7 年 3 月 1 5 日に開催された令和 6 年度第 4 回理事会において承認されたので、定款第 4 5 条第 1 項に基づいて報告する。

- (1) 令和 7 年度事業計画
- (2) 令和 7 年度収支予算書
- (3) 資金調達及び設備投資の見込み

令和 7 年 6 月 1 4 日提出
公益社団法人新潟県介護福祉士会
会長 大井 秀行

(1)

公益社団法人新潟県介護福祉士会
令和 7 年度 事業計画

(令和 7 年 4 月 1 日 ～ 令和 8 年 3 月 31 日まで)

事業方針

令和 7 年度は介護福祉士の職能団体としての役割を認識した中で、介護福祉士の専門性の向上と社会的評価の向上を目指し、更なる取り組みを進めていく。

現在、介護業界では人材確保と処遇改善が重要な課題となっている。超高齢社会の進展に伴い、介護サービスのニーズはますます高まっているが、それを支える人材の確保と定着が喫緊の課題である。

介護ニーズに対し、高度な知識と技能を身につけ、現場のリーダーとして後輩の指導やチームマネジメントを担うことができる、介護福祉士の育成と活躍を後押しするべく、より一層の研鑽の場、研究の場を創造し、介護福祉士として意欲と責任を持って行動できる環境を目指す。介護ニーズの高まりとともに介護人材の確保、介護処遇改善等、課題が散見されるが、新しい介護を創っていくため、以下の取り組みを事業方針として展開していく。

1. 介護福祉ニーズを有する人々が、住み慣れた地域において、安心して暮らし続けていくことに応える活動を、日本介護福祉士会倫理綱領及び倫理基準に則して実施する。
2. 公益社団法人の理念に基づき、県民の福祉の向上に寄与するため、より公益性の高い法人組織を構築し、組織運営の「見える化」を推進する。
3. 生涯研修制度に基づいた研修を実施し、参加を促進する。研修会を通じて介護福祉士の質の向上を図り、福祉・介護サービスに関わる諸問題について理解を深める。また、認定介護福祉士の資格取得の促進を通して、介護福祉士の専門性の向上と社会的評価の向上を目指す
4. 組織率と組織基盤の強化を図るため、会員拡大に向け青年部の活動や自主活動を推進するとともに、会員や未会員への情報の発信を強化し、新規入会の推進を図る。
5. 介護・福祉の就労を支援するための研修の開催及び介護福祉士実務者研修、新潟県介護技術コンテストを開催し、広く介護情報の発信を行うとともに福祉従事者の確保を図る。また、研修のハイブリッド化や ICT を活用した研修体制を構築し、積極的に活用する。
6. 地域における住民相互の支え合い助け合いの重要性と、県民への幅広い「介護」の普及啓発の場として「県内各ブロック」での活動推進に努める。また、「介護の魅力イメージアップ戦略」として、小学校、中学校、高等学校等に介護の魅力を伝える「学校訪問出前講座」を引き続き実施する。

事業内容

ア 介護福祉の向上のための調査研究事業

介護福祉の専門職としての資質向上及び福祉サービスの質の向上を目指した調査研究、事例発表や実践報告を行い専門性の向上に努める。調査研究・事例発表・報告されたものはホームページ・広報誌等で案内し、日本介護学会、日本介護福祉士会全国大会、関東・甲信越ブロック研修会などへの発表提供を目指す。

- 1 介護福祉に関する調査・実践研究報告
 - 1 時 期 令和8年3月（実践報告会等を開催予定）
 - 2 場 所 新潟ユニゾンプラザ
 - 3 内 容 県内の介護事業所において、事例テーマを基に研究事例を公開し発表する
 - 4 対 象 参加を希望する介護従事者

イ 介護福祉に関する情報を県民に提供する為の事業

新潟県からの委託事業である新潟県介護技術コンテストを本年も開催する予定である。新潟県との協議後に正式決定されるが早めに確定できればと考えている。

昨年は有観客で、新潟市産業振興センターで実施したが次年度においても同会場が予定である。また、開催された場合はコンテスト内容を動画配信等で広く周知を行う。

広報誌「かけはし」は、年1回予定で発行予定である。内容等を各委員会中心で検討していく。ホームページにおいても定期及び随時更新し、各種事業活動の案内を発信する。介護福祉啓発のための研修会・講演会等も状況を見ながら実施する。

- 1 新潟県介護技術コンテスト（新潟県委託事業）
 - 1 時 期 令和7年11月上旬（予定）
 - 2 場 所 新潟市産業振興センター（予定）
 - 3 内 容 第9回新潟県介護技術コンテストと銘打ち、県内より参加チームを募り、審査基準を設けての介護技術を競う
 - 4 対 象 県内の介護従事者
- 2 学校訪問出前講座事業（新潟県委託事業）

子供たちに介護への理解を深めることを目的として、本年も、県内各地の学校に出前講座という形で実施する。「介護の仕事の楽しさ、深さ、広さ」を啓発授業のスタイルで講義演習、疑似体験、車椅子体験等を行う。

 - 1 時 期 令和7年5月から令和8年2月
 - 2 場 所 希望される県内小・中・高等学校等
 - 3 対 象 小・中・高校生および一般県民
 - 4 講 師 会員講師
- 3 「介護の日・県民のつどい」（実施予定）
 - 1 時 期 令和7年11月予定（新潟県介護技術コンテスト開催同日）
 - 2 場 所 新潟市産業振興センター（予定）
 - 3 内 容 11月11日は「介護の日」であるため、制定日を記念としたイベントを実施し民に幅広く啓発活動を実施

認知症サポーター養成講座等も実施予定

4 対 象 一般県民及び介護従事者

4 広報誌「かけはし」の作成発行

1 発行時期 年1回を予定（2月か3月）

2 内 容 当会の事業活動をテーマにした情報提供や会員相互間の交流、研修の案内に関する記事を掲載

3 対 象 会員および県内介護事業所等

5 ホームページによる広報活動

通年公開し、今後も多様な事業案内や報告、会員相互の交流の場としての情報発信源となることを目指す。また、各種新規情報の掲載における更新作業は広報担当者と随時協議・連絡し実施していく。SNSを活用した広報活動についても継続実施する。

1 公開期間 24時間対応 動画配信等実施

6 介護実践報告会による介護福祉啓発

1 時 期 令和8年3月（開催予定）

2 場 所 新潟ユニゾンプラザ

3 内 容 介護福祉の専門職としての資質向上及び福祉サービスの質の向上を目指した研究及び実践事例報告を発表し介護福祉の啓発に努める

7 公開講演会による介護福祉啓発

1 時 期 令和7年6月14日（土）

2 場 所 新潟ユニゾンプラザ 大会議室

3 講 師 長谷川診療所 院長 長谷川 洋 先生

4 内 容 定時総会時に長谷川先生をお迎えしテーマに講演を実施
テーマ 「認知症専門医の父が認知症になって」
～父、長谷川和夫とかわした言葉～

5 対 象 会員および介護従事者、一般県民

ウ 介護従事者等のための相談及び研修事業

介護福祉士や介護職員を目指す後継者の育成及び県民への幅広い啓発活動を目的として、国家試験対策用の実務者研修や筆記模擬試験等、関連した事業を実施する。また各種関係機関が主催する研修等の研修会・講習会等に対する講師派遣も行う。本年もキャリア形成訪問支援事業も継続して実施する。

1 介護福祉士国家試験対策 筆記模擬試験（日本介護福祉士会主催）

1 時 期 令和7年12月（予定）

2 場 所 新潟ユニゾンプラザ（自宅受験か会場受験で調整中）

3 対 象 令和7年度 国家試験受験予定者

4 定 員 100名

2 介護福祉士実務者研修（通信課程）

1 時 期 令和7年5月10日から11月22日

- 2 場 所 新潟ユニゾンプラザ
 - 3 内 容 介護福祉士受験資格取得に必須である実務研修であり、基本的な介護提供能力の習得を目指す
E-ラーニングシステムで実施（スクーリング日 8 日間）
 - 3 定 員 1 コース 24 名
- 3 福祉用具専門相談員指定講習会
法律において定められた科目及び福祉用具サービス計画の専門的知識を身につけ、的確なアドバイスができる福祉用具専門相談員の養成を目指す。今年度は 1 回開催予定である。
- 1 時 期 令和 7 年 8 月開講を予定
 - 2 場 所 全会場 新潟ユニゾンプラザ
 - 3 定 員 1 コース 定員 30 名
- 4 他団体及び学校事業における介護職員用研修等への講師派遣、評価員派遣
友好関係機関等が主催する介護技術研修、介護に関する研修、認知症に関する研修、介護職員実技研修、介護技能実習評価試験事業等に対し、当会会員等の講師派遣を行い、後継者育成、介護福祉の啓発に寄与するよう努める。
- 1 時 期 通年
 - 2 場 所 実施団体等が指定する会場
 - 3 対象団体 県内福祉事業所等、新潟県社会福祉協議会、各種学校及び大学等
- 5 キャリア形成訪問支援事業（新潟県補助金事業）
新潟県からは春先からの実施了解を得ており、本年も継続実施する。
- 1 時 期 令和 7 年 6 月から令和 8 年 2 月（予定）
 - 2 場 所 県内各地（派遣要請事業所にて実施）
 - 3 内 容 原則、対面での講座であり介護技術等における各種講師派遣、介護職員の資質向上に向けた研修カリキュラムの実施
 - 4 対 象 講師派遣を希望する県内各地の介護保険サービス事業所

エ 介護保険制度等をより充実させるための事業

介護保険を利用する利用者、その家族が介護事業所等を選択することを資するため、通年で福祉サービス第三者評価事業と地域密着型サービス外部評価の 2 つの評価事業を「評価機関」として実施しており申し込みがあれば対応する。

- 1 福祉サービス第三者評価指定評価機関事業
 - 1 時 期 通年
 - 2 内 容 福祉サービス事業所（高齢施設、障害施設）への評価及び所属する評価調査者の資質向上に向けた研修会の実施
 - 3 対 象 県内福祉サービス事業所
所属する調査者研修は新潟県介護福祉士会会員
 - 4 評価者数 40 名

2 地域密着型サービス外部評価指定評価機関事業

- 1 時 期 通年
- 2 内 容 グループホーム事業所への評価の実施及び所属する評価調査者の資質向上に向けた研修会の実施
- 3 対 象 県内のグループホーム事業所
所属する調査者研修は新潟県介護福祉士会会員
- 4 評価者数 46名

オ 介護福祉の援助を必要とする県民の生活と権利擁護に関する制度を充実させるための事業

県民の権利擁護に関する制度を充実させることを目的に、新潟県、新潟市、上越市、佐渡市、新潟県社会福祉協議会、新潟市社会福祉協議会等の行政機関・福祉団体が開催する協議会、委員会等へ委員を派遣する。

- 1 時 期 通年
- 2 内 容 各協議会、委員会等への委員派遣

カ 介護福祉士等の専門性を確立させるための事業

介護職員等の専門性の向上、後継者の育成、介護福祉人材のスキルアップを目的に、介護福祉士生涯学習制度の研修実施、その他、スキルアップのための多様の研修を実施する。本年は昨年同様にファーストステップ研修に続く、認定介護福祉士研修も実施する。会員・非会員のニーズ及び時宜に叶った多様な研修を計画実施し、より効果的で実践可能な内容に焦点を充てる。

介護福祉士養成施設実習指導者養成研修も継続実施し、後継者育成における指導者の資質向上に努め、福祉人材全体のレベルアップに向けても取り組む。また、地域包括ケアシステムが推進されるなか、介護職員が在宅サービス利用者に適切な医療的ケアが提供されるよう喀痰吸引等研修（第3号研修）も継続実施し、介護職員の専門性向上を目指す。

1 介護福祉士基本研修

日本介護福祉士会規定に基づき、新人介護福祉士に対して、定められたカリキュラムでの研修を実施する予定である。

- 1 時 期 令和7年5月22日、6月23日、7月25日、8月25日
- 2 場 所 新潟ユニゾンプラザ
- 3 講 師 当会基本研修指定講師
- 4 内 容 規定カリキュラムに沿って実施
- 5 対 象 国家資格取得後、2年程度までの新任介護福祉士
- 6 定 員 18名

2 介護福祉士ファーストステップ研修

- 1 時 期 令和7年6月から令和8年3月の間で開催予定
Ⅰ領域 → 6/2・6/20・7/20・8/3・8/24・9/12
Ⅱ領域 → 10/4・10/27・11/14
Ⅲ領域 → 12/5・1/10・2/1・2/21・3/14・3/28
- 2 定 員 18名
- 3 講 師 会員担当講師

- 4 内 容 日本介護福祉士会生涯学習制度におけるファーストステップ研修カリキュラムに沿って実施。
- 5 対 象 介護福祉士及び介護従事者

3 介護福祉士「現任研修」(開催が確定している日程等を記載)

○「セルフケアの理解」

- 1 時 期 令和7年6月7日
- 2 場 所 新潟ユニゾンプラザ 特別会議室
- 3 講 師 はやし社会福祉士事務所 代表 林 正海 氏
- 4 内 容 自分のストレス要因とは？その発散方法を知る！！
- 5 定 員 50名

○「利用者である前に、彼らは1人の地域住民だ」その人が主役の介護を！

- 1 時 期 令和7年7月26日
- 2 場 所 長岡市立劇場 大会議室
- 3 講 師 宅老所はいこんちょ 代表 小林 敏志 氏
- 4 内 容 認知症利用者の方の対応方法を知り、事例を通して学ぶ。
- 5 定 員 50名

○「高齢者の権利擁護」高齢者虐待、身体拘束廃止

- 1 時 期 令和7年8月30日
- 2 場 所 長岡市立劇場 大会議室
- 3 講 師 生活とリハビリ研究所 代表 三好 春樹 氏
- 4 内 容 介護現場で虐待・身体拘束をしないため、現場で行う予防方法を知り、事業所として取り組む内容を学ぶ。
- 5 定 員 50名

○「看取り介護 介護士の心構えと不安の解消法」

- 1 時 期 令和7年9月6日
- 2 場 所 長岡市立劇場 大会議室
- 3 講 師 元気がでる介護研究所 代表 高口 光子 氏
- 4 内 容 死に直面する看取り介護に対し、不安な気持ちを持つ介護士もいる中、看取りの介護の不安を軽減する方法等を知る
- 5 定 員 50名

○ その他 いろんなテーマを題材にした研修会を予定(各月等)

4 認定介護福祉士養成研修(リハビリテーションに関する領域)

- 1 科 目 名 生活支援するための運動学 → 4/25
生活支援のためのリハビリテーションの知識 → 4/26・5/23
自立に向けた生活をするための支援の実践 → 5/24・6/21・6/28
- 2 場 所 新潟ユニゾンプラザ
- 3 定 員 30名
- 4 講 師 長岡介護福祉専門学校あゆみ 専門教員 佐藤 主一 先生
- 5 内 容 認定介護福祉士として、生活支援の場面で必要となる生活支援のため

の運動学や生活支援のためのリハビリテーションの知識、自立に向けた生活をするための支援の実践内容を理解し、他者に説明できるようになる

6 対 象 介護福祉士取得後5年以上、ファーストステップ研修修了者等

5 介護福祉士養成実習施設実習指導者研修会

制度改正に向けた福祉施設における介護福祉士実習指導者養成及び指導、受け入れ体制の強化を目指した必要な知識の習得。

1 時 期 年間2回実施予定

第1回 6月12日・13日、7月1日・2日

第2回 8月21日・22日・9月22日・23日

2 場 所 新潟ユニゾンプラザ 中研修室他

3 定 員 40名（各コース）

4 対 象 介護福祉士国家資格取得後3年以上の実務経験を有する者

6 各ブロック研修事業（県内4ブロック）

県内4ブロックにおいて、一般県民、介護従事者を対象に介護福祉について、多様な実技研修、勉強会、講演会等を不定期に開催する。少人数での開催を主としており、介護福祉に関する普及啓発を目的としている。また、同時に講師等を実践することで、介護の専門職としての質の向上を目指す。（開催が決定しているものを記載）

【中越ブロック研修】これで良いのか介護技術 ～持ち上げない介護技術編～

1 時 期 令和7年7月6日

2 場 所 太陽の園デイサービスセンター

3 内 容 福祉用具の紹介とレクチャー・現場の移動・移乗介護意見交換・検討会

4 対 象 一般県民、介護従事者

【下越ブロック研修】介護技術研修 ～移乗によるボードの活用方法～

1 時 期 令和7年7月12日

2 場 所 新潟ユニゾンプラザ 介護実習室

3 内 容 スライディングボードを使用することで、介助者の腰や体にかかる負担を軽減でき、利用者を直接持ち上げることなく滑らせて移動させることで介助者の体力を守る方法を学ぶ

4 対 象 一般県民、介護従事者

【下越ブロック研修】入浴技術研修 ～入浴介助加算には入浴に関わる研修が必須～

1 時 期 令和7年7月27日

2 場 所 新潟ユニゾンプラザ 介護実習室

3 内 容 研修を通じてスキルを磨く入浴技術研修

4 対 象 一般県民、介護従事者

7 喀痰吸引等研修（第3号）（新潟県委託事業）

1 時 期 令和7年は年間2回実施予定 第1回および第2回（日程調整中）

- | | | |
|---|-----|------------------------------|
| 2 | 場 所 | 第1回および第2回（会場調整中） |
| 3 | 講 師 | 喀痰吸引等研修担当講師（介護福祉士・社会福祉士・看護師） |
| 4 | 内 容 | 喀痰吸引等研修（第3号）の制度理解と看護師から実践指導。 |
| 5 | 対 象 | 介護福祉士及び介護従事者 |
- 8 外国人のための介護職種の技能実習指導員講習会（日本介護福祉士会委託事業）
- | | | |
|---|-----|--|
| 1 | 時 期 | 令和7年12月予定（調整中） |
| 2 | 場 所 | 新潟ユニゾンプラザ |
| 3 | 講 師 | 当会技能実習指導員指定講師（養成研修修了者） |
| 4 | 内 容 | 介護職種の技能実習生の技能の習得が円滑に図られるよう、適切な実習体制を確保することを目的とした技能実習生受入れのための対応講義演習等 |
| 5 | 対 象 | 定員40名 介護福祉士、介護従事者、県内管理団体職員等 |

キ 介護福祉活動を通して社会に貢献するための事業（新潟市委託事業）

- 1 新潟市認知症サポーターキャラバン事業事務局
- 認知症サポーターキャラバン事業とは、認知症の人と家族への応援者である認知症サポーターを全国で多数養成し、認知症になっても安心して暮らせるまちを目指すことを目的としており、所定の養成研修を修了した「キャラバン・メイト」が講師を務める。キャラバン・メイトの多くは介護福祉士が務めており、新潟市においても当会会員が多数担っている。本年も事業委託を受けており地域社会への貢献事業として実施していく。
- | | | |
|---|-----|---|
| 1 | 時 期 | 通年 |
| 2 | 場 所 | 新潟ユニゾンプラザ（事務局） |
| 3 | 対 象 | 新潟市内の地域住民、企業、職域団体、学校 |
| 4 | 内 容 | 認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守り、自分ができる範囲で支援する「認知症サポーター」を養成するための講座開催に係る支援、事務、普及啓発 |
- 2 介護相談事業（オンライン等）
- 介護従事者、一般県民からの介護に関する悩みや相談に応じ、介護従事の負担軽減を図ることを目的とし、介護に関する相談や助言を行う。
- | | | |
|---|-----|-----------------------|
| 1 | 時 期 | 通年 |
| 2 | 場 所 | 新潟ユニゾンプラザ（事務局内ホームページ） |
| 3 | 内 容 | 介護・福祉・介護保険等に関する相談 |
| 4 | 対 象 | 介護従事者、一般県民 |

日本介護福祉士会と連動した組織拡大や体制強化に向けた事業

○会員組織拡大に向けた事業

「組織拡大に向けた普及啓発事業」（新規会員数増大に向けて）

- | | | |
|---|------|--|
| 1 | 実施時期 | 通年（毎月会員推移を集計し、運営委員会にて分析を行う） |
| 2 | 内 容 | 介護福祉士養成施設卒業者へ向けた入会説明会の開催
入学式・卒業式等への臨席 |

○公益社団法人新潟県介護福祉士会会議

- | | | | |
|---|---------|----------------------|-----------------------|
| 1 | 総会 | 定時総会 | 令和7年6月14日(土) |
| 2 | 理事会 | 第1回理事会 | 令和7年5月17日(土) |
| | | 第2回理事会 | 令和7年6月14日(土)(臨時・役員改選) |
| | | 第3回理事会 | 未定 |
| | | 第4回理事会 | 未定 |
| 3 | 運営委員会 | 第1回運営委員会 | 令和7年5月17日(土) 午後予定 |
| | | 第2回・第3回・第4回・第5回・第6回は | 日程未定 |
| 4 | 各専門委員会 | 運営委員会の開催と同日 | |
| 5 | 正副会長会議 | 必要に応じて会長が招集し開催する | |
| 6 | ブロック長会議 | 必要に応じて会長が招集し開催する | |

○公益社団法人日本介護福祉士会会議及び事業

- 1 定時総会 令和7年5月開催予定(代議員での実施)
- 2 第32回全国大会及び第23回日本介護学会 in みえ
開催日時 令和7年11月27日・28日
開催会場 三重県 三重県営サンアリーナ
- 3 その他日本介護福祉士会主催各種研修会 随時開催

(2)

収支予算書

令和07年4月1日から令和08年3月31日まで

公益社団法人新潟県介護福祉士会

(法人合計)

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	3,810,000	4,200,000	△ 390,000
正会員会費収益	3,450,000	3,900,000	△ 450,000
継続会員会費	3,300,000	3,600,000	△ 300,000
初年度会員会費	150,000	300,000	△ 150,000
賛助会員年会費	360,000	300,000	60,000
事業収益	39,160,100	40,810,100	△ 1,650,000
受取補助金等	800,000	800,000	0
民間補助金収益	800,000	800,000	0
雑収益	50,000	50,000	0
雑収益	50,000	50,000	0
経常収益計	43,820,100	45,860,100	△ 2,040,000
(2) 経常費用			
事業費	41,995,100	43,840,100	△ 1,845,000
給料手当	10,583,500	10,683,500	△ 100,000
旅費交通費	4,262,000	4,237,000	25,000
通信運搬費	1,774,760	1,849,760	△ 75,000
事務消耗品費	1,125,000	1,260,000	△ 135,000
印刷製本費	2,915,000	3,735,000	△ 820,000
賃借料	5,290,000	5,510,500	△ 220,500
諸謝金	8,675,000	9,270,000	△ 595,000
会場設営費	768,000	768,000	0
書籍買受費	1,210,000	1,210,000	0
雑費	263,360	263,360	0
光熱水料費	240,000	240,000	0
福利厚生費	1,853,980	1,933,980	△ 80,000
租税公課	985,500	930,000	55,500
施設管理費	792,000	792,000	0
業務委託費	700,000	500,000	200,000
広告宣伝費	557,000	657,000	△ 100,000
管理費	1,825,000	2,020,000	△ 195,000
給料手当	700,000	850,000	△ 150,000
福利厚生費	80,000	80,000	0
旅費交通費	100,000	100,000	0
通信運搬費	15,000	15,000	0
印刷製本費	50,000	50,000	0
光熱水料費	12,500	12,500	0
賃借料	50,000	50,000	0
業務委託費	7,500	7,500	0
会議費	550,000	580,000	△ 30,000
総会費	300,000	300,000	0
理事会費	250,000	250,000	0
代議員費	0	10,000	△ 10,000
運営委員会費	0	15,000	△ 15,000
その他会議費	0	5,000	△ 5,000
施設管理費	10,000	15,000	△ 5,000
渉外費	250,000	250,000	0
雑費	0	10,000	△ 10,000
経常費用計	43,820,100	45,860,100	△ 2,040,000
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	0	0	0
一般正味財産期末残高	0	0	0
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0

	指定正味財産期首残高	0	0	0
	指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ	基金増減の部			
	当期基金増減額	0	0	0
	基金期首残高	0	0	0
	基金期末残高	0	0	0
Ⅳ	正味財産期末残高	0	0	0

(3)

令和7年度 資金調達及び設備投資の見込みについて

(1) 資金調達の見込みについて

当期中における借入れの予定の有無を記載し、借入れ予定がある場合は、その借入先等を記載してください。

借入れの予定		☐	あり	☒	ありません
事業番号	借入先	金 額		使 途	
なし	なし	なし			

(2) 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資（除却又は売却を含む。）の予定の有無を記載し、設備投資の予定がある場合には、その内容等を記載してください。

設備投資の予定		☐	あり	☒	ありません
事業番号	設備投資の内容	支出又は収入の 予定額		資金調達方法 又は取得資金の使途	
なし	なし	なし			

第2号報告

本会顧問職選任の報告について

本会顧問職は本日をもって任期が満了となる。

このたび、令和7年5月17日に開催した理事会において、次の5名を顧問職として選任することが承認されたので、本総会において報告する。なお、任期は本日から令和9年6月に開催される定時総会までの2年間である。

任	氏名（ふりがな）	現職等
	大塚 トシ子（おおつかとしこ）	新潟県介護福祉士会顧問
	岡田 史（おかだふみ）	新潟県介護福祉士会顧問
就	西本 円（にしもとまどか）	新潟県介護福祉士会副会長
	前田 喜代子（まえだきよこ）	新潟県介護福祉士会顧問
	宮崎 則男（みやざきのりお）	新潟県介護福祉士会顧問

（顧問職予定候補者 50 字音順にて記載）

令和7年6月14日提出
公益社団法人新潟県介護福祉士会
会長 大井 秀行

